

株式会社エフエムみしま・かなみ

放送番組審議会議事録

1. 開催年月日 令和元年 11 月 22 日 (金)
2. 開催場所 三島市一番町 2-29
三島商工会議所 4 階 会議室 E
3. 委員の出席
 - ① 委員の総数 6 名
 - ② 出席委員数 6 名
 - ③ 出席委員の氏名
岡山 一夫、中山 勝善、一藤木 秀光、藤吉 智子、白井 由美子、高田 靖子
 - ④ 放送事業者側出席者
石野 壽雄 (代表取締役)、岩本 亜希子 (制作部)、遠藤 真里 (総務部)
4. 議 題
 - 第 1 号議案 「令和元年台風第 19 号 災害情報」について
 - 第 2 号議案 次回開催日について 他
5. 議事の概要 「令和元年台風第 19 号 災害情報」について

報告内容 令和元年台風第19号が12日に日本に上陸し、関東・甲信
信越・東北地方などで記録的な豪雨となり甚大な被害をも
たらしました。
静岡県では、1958年に発生した狩野川台風匹敵するとい
われ、行政と連携し警戒を強めて台風が上陸する12日9時
から台風通過後の13日未明まで緊急災害放送を行いました。
台風の進路状況、交通情報、避難所情報、停電情報、断水情報な
どをリアルタイムで配信しました。

情報提供元：気象庁、国土交通省沼津河川国道事務所、
東京電力パワーグリッド(株)など
6. 審議内容
第1号議案講評
エフエムみしま・かなみの本年度第 4 回番組審議会が 22 日、三島
商工会議所で開かれ、10 月 12 日に伊豆半島に上陸し、大きな被害を

もたらした台風 19 号の緊急災害放送について議論を重ねた。

台風 19 号は 1958 年(昭和 33 年)の狩野川台風に匹敵すると事前に報道され、上陸後は関東、甲信越、東北各地で河川氾濫、土砂崩れなどで多数の死者・行方不明者を出した。ボイス・キューでは、週末の休日を返上し、パーソナリティ、ディレクター5人が未明まで大雨、停電、避難所などの各情報を放送し安全確保を呼び掛けた。審議委員からは「落ち着いた話し方で明瞭」「あらためて緊急時のラジオの必要性を感じた」と高い評価を受けた。半面、「スタッフの確保が難しいだろうけれど、もっときめ細かな情報があれば」との指摘が出た。

第 2 号議案 次回番組審議会の開催日程 令和2年1月を予定

7. 審議機関の答申又は改善に対してとった措置及びその年月日
特になし
8. 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合における
公表の内容、方法及び年月日
 - ① 議事録などをファイルとして供覧
 - ② エフエムみしま・かんなみの
11/22 (金)「パーサーの耳もと過ぎれば…。」
11/23 (土)「WEEKEND ナチュラル♪」の時間内で放送
 - ③ 静岡新聞に掲載 令和元年 11 月 24 日(日)の記事
9. その他の参考事項
特になし

株式会社エフエムみしま・かんなみ